BAUHAUS

室内用手すり支柱(アジャスト付)木製 BDE-33

取扱•施工説明書

この度は当製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

☆安全にご使用頂くために施工の際によくお読み頂き、以下の事を必ずお守りください。 ☆この取扱説明書は大切に保管してください。

梱包部品明細 φ32用スペーサー ソケット取付ねじ 6本 (←) ナベタッピンねじ6×40) ● 0 3 2 用スペーサー ソケット取付アンカー 3本 (オールアンカーCタイプ M10×60) 受け締め付けねじを 六角レンチでゆるめて アンカー用座金ナット 3個 ください。 (セレイト付フランジナットM 1 0 用) 支柱上部固定ねじ 2本 (千)丸皿タッピンねじ1種4×20) 手すり取付ねじ 2本 室内用手すり支柱 1本 (千丸皿タッピンねじ1種3.5×20) 木製(アジャスト付)

六角レンチ

取扱上の注意

- ●玄関・床を掃除される際、ソケット内部に水分が入らないように注意して ください。ソケット内部は通気性が悪く、腐食の原因となります。
- ●長年ご使用されるとボルトやねじ類がゆるむことがありますので、定期的 にゆるみを確認し、締め直してください。

イソケット

1 本

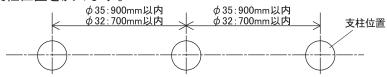
施工上の注意

- ●当製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- φ 3 5、 φ 3 2手すり兼用です。

- の32手すりの場合、700mm以内で取り付けてください。
- ●端部の持出しの長さは150mm以内としてください。
- ●支柱を取り付ける下地の確認を必ず行なってください。 木製下地の場合、厚さ40mm以上 コンクリート下地の場合、厚さ100mm以上
- ●高さ調整をしない場合も、支柱上部固定ねじで支柱上部を 必ず止めてください。
- ●支柱を高くする場合、調整可能寸法は20mmです。 支柱に高さ調整の限界を示すラインを入れています。 支柱上部の固定ができなくなりますので、上部ブラケットの 下端がラインを超える調整はしないでください。



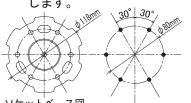
1. 支柱位置を決めます。



2. 支柱を取り付けます。

【木製下地の場合】

①取付穴の位置に墨だしを ②カバーをはずします。 します。





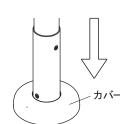
④付属のソケット取付ねじ で6ヶ所を固定します。

ソケット

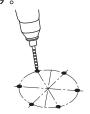
敢付ねじ



⑤カバーをかぶせます。



③ φ 4.8 mmの下穴をあけ ます。

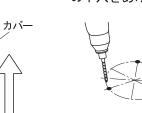


【コンクリート下地の場合】

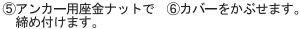
①取付穴の位置に墨だしを します。

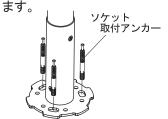


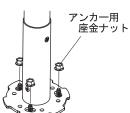
 3ϕ 10.5mm 深さ45mm の下穴をあけます。

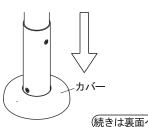


- ソケットベース図
- 4付属のソケット取付アン カーを3ヶ所に打ち込み









3. 高さ調整をします。

【高さ調整をしない場合】

付属の支柱上部固定ねじで2ケ所を固定します。 3.2 mmの下穴をあけます。



【高さを低くする場合】

床面から手すり中心まで の高さを決め、支柱のカ ット寸法を出します。



カットした支柱をソケッ トに挿し込みます。



3 . 2 mmの下穴をあ けます。



【高さを高くする場合】 支柱上部を左へ回転し、 高さを決めます。



調整可能寸法は20mmです。 1回転させると1mm高くできます。 支柱に高さ調整の限界を示すライン を入れています。 支柱上部の固定ができなくなります ので、上部プラケットの下端がライ ンを超える調整はしないでください。



支柱下部固定ねじを4ヶ 所はずし、ソケットから 支柱を抜きます。



3.2 mmの下穴をあ けます。



付属の支柱上部固定ねじ で2ケ所を固定します。



3.2 mmの下穴をあ けます。



付属の支柱上部固定ねじ で2ケ所を固定します。

支柱をカットします。

支柱

ではずした支柱下部固

支柱下部

固定ねじ

定ねじで4ケ所を固定し

で出した 長さをカット

ます。



4. 手すり棒を取り付けます。

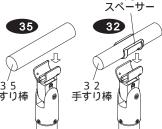
受け締付ねじを付属の 六角レンチでゆるめ、 32用スペーサーを はずします。



受け締付ねじを付属の六 角レンチで締め、挟み込 みます。



手すり棒をブラケットに 通します。



2.8 mmの下穴をあけ

手すり棒と 受け部が緩衝 32用スペーサー使用時も同様です。 付属の手すり取付ねじで 2ケ所固定します。

↑注 意

手すり棒は、受け部を完全に開いた

ブラケットの破損の原因になります。

状態で通してください。



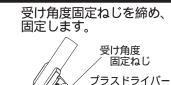
角度調整方法

受け角度固定ねじをプラ スドライバー(#3)で

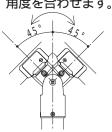
六角レンチ



角度を合わせます。



(#3)



考 参

支柱を3本以上使用する場合の通り出し、 レベル出しをする際に参考にしてください。

【手順】

1.施工手順の『2.支柱を取り付ける』際に、床面 への固定を仮固定とします。

2.基準とする位置(通り・レベル)を決め、両端の 支柱間に糸を張ります。

3.中間の支柱の位置(通り)を張った糸に合わせます。4.支柱を完全に固定します。

5 .高さ調整をし、中間の支柱の位置(レベル)を張っ た糸に合わせます。

